

近年の分子標的薬の進歩は様々な疾患の治療に対して大きな影響を与えました。大腸疾患に関しても、悪性疾患，良性疾患ともに分子標的薬を導入した新たな診療体系の構築が必要となっています。良性疾患である炎症性腸疾患では，インフリキシマブの登場によって Crohn 病の自然史まで変わる可能性が期待されています。これに伴って，外科治療のタイミングも以前とは異なった視点で判断する必要性も出てきています。また，潰瘍性大腸炎でもインフリキシマブの使用が可能になり，外科治療を回避する新たなオプションとしての可能性が期待されています。

大腸癌の治療においては，以前は海外との drug lag が大きな問題となっていました。化学療法の効果が期待できなくなった時点で，効果が期待できる薬剤が海外では使用されているのに，わが国では使用することができない，というジレンマがありました。Drug lag が解消された現在，海外で使用できる薬剤がわが国でも使用できるようになり，切除不能再発大腸癌の first line 治療においても多くの選択肢が可能となっています。

しかし現在は，選択肢が多くなった反面，それらのどれを用いるのかが逆に新たな問題となっています。また，もう 1 つの新たな課題として，分子標的薬に特有な新たな副作用にどう対応するかという点が重要となっています。分子標的薬をより有効に使用していくためには，個々の分子標的薬に特有な副作用とうまく“付き合っていく”必要があります。様々な領域の癌治療において新たな薬剤をより有効に使用していくために，本特集が実臨床の場でお役に立つことを期待しています。

(渡邊聡明)

臨床外科 (第 67 巻 第 7 号)

2012 年 7 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

発 行 株式会社 医学書院
代 表 者 金原 優

定価 2,730 円 (本体 2,600 円 + 税 5%)

(2012 年年間購読料)			
冊子版/個人特別割引	38,640 円	冊子版/通常	41,370 円
電子版/個人特別割引	38,640 円	電子版/共有	47,600 円
冊子+電子版/個人特別割引	43,640 円	冊子+電子版/共有	52,600 円
増刊号を含む 13 冊，税込，送料小社負担			

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
☎ 社内案内 (03) 3817-5600
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708
ファクシミリ (03) 3815-7802
E-mail : ringe@igaku-shoin.co.jp
担 当 田村・川村・安部
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写，スキャン，デジタルデータ化など)は，「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的(診療，研究活動を含む)で上記の行為を行うことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は，そのつど事前に，(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969，FAX 03-3513-6979，info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。